

下川淵地区の人口と世帯数

令和3年9月末日現在()は前月比

人口	9,417人 (-3)
男	4,613人 (+7)
女	4,804人 (-10)
世帯数	3,791世帯(-3)

令和4年11月1日 第515号

前橋市下川淵公民館



E-mail

館報 下川淵

〒379-2141 前橋市鶴光路町701

電話: 027-265-0651 FAX:027-265-5160 電子メール: d410213@city.maebashi.gunma.jp ホームページ <https://www.city.maebashi.gunma.jp/>

ふわっふわなどら焼きの秘密 「なか又パワーモール前橋みなみ店」見学

地域の和菓子屋さん「和お菓子 なか又パワーモール前橋みなみ店」に社会科見学に行きませんか。



- ◇日 時 令和4年11月19日(土) 10:00~10:40
- ◇場 所 和お菓子 なか又パワーモール前橋みなみ店(新堀町64-7) ※現地集合・解散です
- ◇参加費 無料
- ◇対象 小学生と保護者 先着8組16人
- ◇持ち物等 筆記用具、飲み物、手ふきタオル、暖かい服装、雨具、マスク、あなたの健康観察連絡票(後日送付)
- ◇申込方法 下川淵公民館まで連絡(受付は電話のみ)

下川淵親子工作教室

クリスマスメモクリップオーナメント作り

かわいいメモクリップにもなるクリスマスにぴったりのオーナメントを作りましょう
型紙は全部で3種類!好きな形のオーナメントを
自分だけの組み合わせの布とリボンを使って楽しく作ることができます♪



- ◇日 時 12月10日(土)10:00~12:00
- ◇場 所 下川淵公民館 会議室・視聴覚室
- ◇対象 5歳~小学6年生までの親子 8組
- ◇持ち物 布切用ハサミ、千枚通し、お手拭きタオル、健康状況確認シート(後日送付)
- ◇講師 N+(エヌプラス) 中澤 輝子先生
- ◇材料費 500円(型紙・布・リボン等が含まれます) 親子でそれぞれ作ることもできます
- ◇申込方法 11/7(月)9:00~ 先着受付 下川淵公民館まで電話・来館・右記申込フォームで
①雪だるま ②靴下 ③ツリーの3種類から一つ選んでください。
公民館で実物を確認することもできます。



お正月を迎える 「しめ縄づくり教室」



お正月を迎えます。お正月飾り(しめ縄)づくりを体験して、日本の伝統文化を紡いでいきましょう!
地域の方がやさしく教えてくださいます。

- ◇日 時 12月17日(土) 10時~12時
- ◇会 場 下川淵公民館 ホール
- ◇対象 下川淵地区小学生とその保護者15組(子どもだけでも可)
- ◇講師 井野 隆二さん(徳丸町)、下川淵地区老人クラブ役員
- ◇参加費 無料
- ◇申込方法 下川淵公民館へ直接又は電話にて ※11月7日(月)から先着受付です。



第11回カルタウォーク参加者募集

歩いて発見！下川淵のあんなところ、こんなところ
体と頭を使うことで健康生活の第一歩。さあみんなて歩こう

- ◇日時=12月11日（日）【下川淵カルタの日】 下川淵公民館9時集合
- ◇募集人数=50名（幼児は保護者同伴）
- ◇コース=北コースのなかの阿内宿・竜門・寺家を巡ります。カルタスポットの他にも下川淵のトリビアに出会えます。
- ◇参加賞=カルタパン（下川淵名物=カルタで語るカルタパン）

下川淵地区生涯学習奨励員

下川淵カルタ大会、カルタ・アート展の開催中止のお知らせ

室内で行い参加人数が多いため、三密を考慮し、令和5年1月に行う予定でした「下川淵カルタ大会」及び「下川淵カルタ・アート展」は中止となります。開催を楽しみにされていたみなさまには、大変申し訳ありませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。

下川淵カルタ活用委員会

「デジタルよろず相談所」をご活用ください

インターネットやスマートフォンの便利な活用方法や操作の疑問点などについて身近な場所で相談できる「デジタルよろず相談所」の開設を実証的に行います。

スマートフォンの使い方やインターネットの利用方法など、デジタルに関する相談について前橋工科大学の学生が対応します。

※事前予約や申請書などの記入は特に必要ありません。

- ◇日時 11月17日（木）、24日（木）、12月1日（木）、8日（木）、15日（木）毎週木曜日 15時～17時
- ◇場所 下川淵公民館 視聴覚室
- ◇相談できる内容の例 LINE、地図ナビゲーションなどスマートフォンにおける各アプリケーションの使い方や写真（動画）撮影方法など
- ◇問い合わせ 027-265-0111（前橋工科大学事務局 学務課 地域貢献・研究支援係）

下川淵歴史シリーズ 三六六

下川淵地区の戦後五十年 三六六回
その②④

五 昭和二十八年（前回の続き）

◇六郡下に凍霜被害が発生（四月二十四日）

③病害虫駆除薬剤の無償交付要求

④掃き立て不能蚕種代金の保障（四、八九五万円）

⑤予備蚕児共同飼育施設助成（一、三〇〇万円）

⑥被害地農業課税の減免

⑦緊急臨時県議会の招集要請

これに対して知事から次のとおり回答があった。

「五月六日の県議会全員協議会に諮って当面の緊急対策を決め、その結果により臨時県議会を招集、救済対策を講じ、決議文の要望に應えるよう努める」

その後、同年五月十五日、県議会において四月中下旬及び五月上旬と相次いで発生した凍霜害に

対して「凍霜害対策として財政措置を」の意見書を議決し、内閣総理大臣、農林大臣、大蔵大臣等に提出した。

◇町村合併の気運高まる
（一）町村合併促進法の成立
地方制度の改革を目的に九月一日、町村合併促進法が施行された。この法律は全国町村会、全国議長会が国会議員に働きかけて成立したいわゆる議員立法の一つで、昭和三十一年九月末までに全国の市町村数を三分の一を目途に減らすというものであった。

当時、全国町村数は一万一六一で、このうち人口八千人以下のものが、八、七七二町村であった。自治省が示した基本計画の要旨は、「原則として

市立図書館下川淵分館からのお知らせ

☎265-7070

開館時間：火～金 10時～18時
土・日 10時～17時

【11月の休館日】

12（土）、13（日）、21（月）、28（月）

※12（土）・13（日）下川淵地区文化祭に伴い、臨時休館となります。

※7（月）・14（月）開館 10：00～17：00

◇文化祭に参加します！！

下川淵分館イベント『リサイクルブックの大量配布』

日時：11/12（土）・13（日） 9：30～12：00 ※各日共なくなり次第終了。

場所：分館正面玄関を入ったところ

大人向けはもちろん、普段はなかなか出ない子供向けの本もたくさんあります♪

「お祭り」なので冊数制限はもうけません！ぜひ袋ご持参の上、お立ち寄りください。

◇11月の特集・・・『始めてみませんか！？』◇11月のおすすめ絵本・・・『海外の「賞」をとった絵本』

◇来館時にはマスクの着用をお願いいたします。

区分	書名	著者名
一般書	だから「三国志」は面白い!	中川 昌彦
	GO! ISLANDS GUIDE 島旅	朝日新聞出版
	いちからわかる・使える「契約」Q&A	鳥山 半六
	ドナーで生まれた子どもたち	サラ・ディングル
	きのこのレシピ帖	松島 由恵/著・撮影・スタイリング
	イラスト最速上達法	さいとう なおき
	嘘つきジェンガ	辻村 深月
	汝、星のごとく	凧良 ゆう
	ヘルンとセツ	田淵 久美子
児童書・絵本	SDGsのサバイバル	韓 賢東/絵
	ふしぎ駄菓子屋銭天堂 18	廣嶋 玲子
	パンどろぼう おにぎりぼうやのたびだち	柴田 ケイコ
	リスタクシー	もとやす けいじ

第42回

下川淵地区文化祭

～明日につなげよう文化祭～

下川淵地区で生涯学習に励む方々の日頃の成果の発表と、地域の皆様の交流の場として、「下川淵地区文化祭」を開催します。今年度は、作品展示と一部の舞台発表・催し物を中心とした、新型コロナウイルス感染症等の状況に応じた内容での開催となります。皆様のお越しをお待ちしています。

（詳細は、館報 文化祭特集号をご覧ください。）

下川淵地区文化祭実行委員会

（参考文献・下川淵村誌『清水孝雄（亀里町寺家）』）

人口八千人以下の町村を解消する。とりあえず一、五〇〇町村を人口十数万未満の市または編入の形式で一町村をつくらせる」という内容であった。

我が国の市町村数は明治二十二年以前は、七万五千余あったが、明治二十二年の町村制施行にあたってわずか一、二年の間に一万五千余に改めたのであった。群馬県では明治二十二年には、市はなく三十五町一七七一村であった。それでは、なぜこのような町村合併が必要であったのであろうか。

太平洋戦争（第二次世界大戦）が終わって日本は「民主化」と「近代化」という二つの目標を指し政治、経済、教育、文化の各方面にわたり大改革が行われた。このため、町村の行政機能は急速に拡大され、その後も行政事務の再配分を待って更に町村の権限と責任が、増大することが予想された。

「ボランティア活動へ踏み出す一歩に」

生きがい作りやボランティア活動に取り組む前の準備として、ボランティアについて学べる講座を開催します。3週連続講座ですが、申込は1回からでもOKです。

- ◇日時：①令和4年12月3日（土） ②令和4年12月10日（土） ③令和4年12月17日（土）
※時間は、いずれも13時30分～15時00分
- ◇場所：前橋市中央公民館 5階 501・502学習室
- ◇内容：①講演「人生100年時代に向けたボランティアの勧め」 講師：茂木 勇先生
②前橋ボランティア連絡会による活動紹介・読み聞かせ実演等 講師：前橋ボランティア連絡会
③手品の演技・体験及び指導 講師：吉井 学先生
- ◇対象：市内在住・在学・在勤の方 30名※定員を超える場合には抽選を行います。
- ◇申込方法：生涯学習課まで電話連絡（FAX・メール等でも申込可）か二次元コードで。
- ◇申込期間：11月1日（火）から11月22日（火）まで
※氏名・住所・電話番号・ご希望の講座をお伝えください。
※11月28日（月）以降、結果を郵送またはメールいたします。
- ◇問い合わせ：前橋市教育委員会事務局生涯学習課
電話 027-210-2198 FAX 237-0722 メール gakushu@city.maebashi.gunma.jp



人権についてー高齢者の人権ー

我が国の現状は、平均寿命の大幅な伸びや少子化などを背景として、人口の4人に1人が65歳以上の高齢者となっています。こうした状況の中、身体的・心理的・経済的虐待といった高齢者の人権問題が生じています。

すべての高齢者が、これまで果たしてきた役割や功績とともに尊重される社会、また長年培ってきた知識や経験を活かして地域の担い手として生きがいをもって暮らせる社会を実現するために高齢者についての理解を深め、高齢者を大切にすることが必要です。

「人権啓発リーフレット『やさしい心』」より

11月12日(土)から25日(金)まで 「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

配偶者などからの女性に対する暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引やセクハラなどの女性に対する暴力は、女性の人権を侵害するとともに決して許されない行為です。ひとりで悩まないでまずは相談を！

相談先＝DV電話相談（平日9：00～17：00） 027-898-6524

また、運動期間中、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんだパープル・ライトアップを実施し、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけます。

【パープル・ライトアップ】

期間 11月12日（土）～25日（金）

時間 日没～22時

場所 日本トーターグリーンドーム前橋・臨江閣（臨江閣は初日のみ点灯）

